

全日本視覚障害者囲碁大会 募集要項

1. サブテーマ

アイゴで繋がる未来 i n 雲仙

2. 趣旨

囲碁を愛好する視覚障害者を全国から招き、日頃の研鑽を競う中で、目が見えなくても見えづらくても囲碁を楽しむことができることを明らかにし、日本文化である囲碁を全国の視覚障害者に普及することを目的とする。

3. 日時

令和7年10月4日（土） 9時～17時

10時～開会式、13時～対局

令和7年10月5日（日） 9時～16時 ※本要項9. 参照

4. 会場

雲仙市小浜体育館

〒854-0517 長崎県雲仙市小浜町マリーナ3番地1

TEL 0957-74-3901

駐車場 420台（無料）

※島鉄バス 小浜バスターミナルより徒歩15分

5. 入場料

無料

6. 主催者文化庁、厚生労働省、長崎県、第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会、雲仙市、ながさきピース文化祭2025雲仙市実行委員会、日本棋院長崎県支部連合会、社会福祉法人日本点字図書館、一般社団法人日本視覚障害者囲碁協会

7. 後援・協力

後援：公益財団法人日本棋院、一般財団法人関西棋院

協力：NPO法人日本福祉囲碁協会、一般社団法人長崎県視覚障害者協会

8. 事業内容

○1日目 令和7年10月4日（土）

・開会式

- ・視覚障害者選手による対局（九路盤の部）
- ・一般来場者向けのアイゴ（囲碁）入門講座
- ・フリー囲碁対局
- ・表彰式

○2日目 令和6年10月5日（日）

- ・視覚障害者選手による対局（十九路盤の部）
- ・一般来場者向けのアイゴ（囲碁）入門講座
- ・フリー囲碁対局
- ・表彰式/閉会式

9. 出場に要する経費

大人：2,000円、高校生以下：1,000円

※出場費用は受付時に徴収致します。

10月4日（土）出場者は開会式に間に合うよう受付をして下さい。

開会式に間に合わない場合は12：00前迄に必ず受付をして下さい。

10月5日（日）のみの出場者は9：00前迄に必ず受付をして下さい。

※出場費用は主にお弁当・お茶、及び賞品代に充当

10. 応募について

（1）募集人数

30名以内

（2）応募方法：別紙「参加申込書」を記入し日本視覚障害者囲碁協会（下記）へ電子メールで添付、または郵送。

（3）応募先：一般社団法人日本視覚障害者囲碁協会

〒194-0013 東京都町田市原町田6丁目19番9号

E-mail: info@aigo.tokyo

11. 応募受付期間

令和7年6月2日～令和7年7月31日まで

12. 賞(予定)

表彰式にて以下の通り授与 九路盤の部：雲仙市長より1位～3位を表彰
十九路盤の部：1位 文部科学大臣賞、2位 長崎県知事賞、3位 雲仙市長賞

13. 競技方法

一日目：九路盤の部

- （1）地の計算は日本ルールによる
- （2）スイス方式4回戦での対戦

- (3) 視覚障害者も打てるはめ込み式の碁盤、アイゴツ九路盤を使用する
※但し対戦相手の合意を得ることができれば別の碁盤を使用してもよい
- (4) 一段級位差二目のハンデ戦
- (5) 持ち時間は一人40分（対局時計の使用なし）

二日目：十九路盤の部

- (1) 地の計算は日本ルールによる
- (2) スイス方式3回戦での対戦
- (3) 視覚障害者も打てるはめ込み式の碁盤、アイゴ十九路盤を使用する
※但し対戦相手の合意を得ることができれば別の碁盤を使用してもよい
- (4) 二段級位差一子のハンデ戦
- (5) 置き石最大五子まで
- (6) 持ち時間は40分～60分 ※切れ負け 全盲の方：60分 視野狭窄により盤面全体を把握出来ない方：50分
上記二者にあてはまらない方：40分

14. 個人情報の取り扱い

申込書に記載された個人情報は、本事業以外の目的では使用しません。
ただし、出場が決定された方については、写真や名前等がプログラム、大会記録等に掲載される場合があります。また、大会の様子について主催者の許可を受けた組織や事業者が撮影した写真やビデオ等が公開される場合があります。

15. 問い合わせ先一般社団法人日本視覚障害者囲碁協会 代表理事 柿島光晴

〒194-0013 東京都町田市原町田6丁目19番9号

TEL 090-6138-5285

E-mail: info@aigo.tokyo

ながさきピース文化祭2025 雲仙市実行委員会事務局

〒854-0492 長崎県雲仙市千々石町戊582番地

(雲仙市教育委員会生涯学習課内)

TEL 0957-47-7864

FAX 0957-37-3112

E-mail: nagasakipeace2025.unzen@gmail.com